

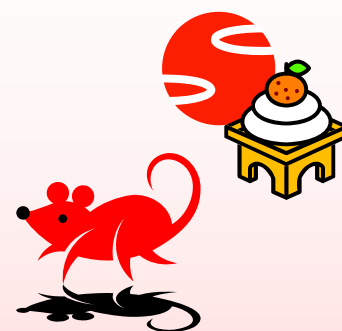
川の市民情報

2008年

1月号

国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所 RCM事務局
電話／03-3668-4592 メール／rcm@ctie.co.jp ホームページ／<http://www.keihin.ktr.mlit.go.jp/>

謹賀新年



京浜河川事務所長 鈴木 研司

新年あけましておめでとうございます。

本年も RCM の皆様どうぞよろしく申し上げます。

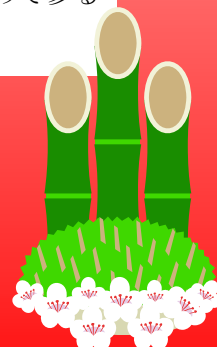
昨年9月の台風9号では、多摩川で25年ぶりの大洪水となり、石原地点では瞬間的に計画高水位を超え、また相模川でも下流の3市町で避難勧告が出されました。

京浜河川事務所が管理する多摩川・鶴見川・相模川の3河川においては、幸いにして堤防の決壊等の壊滅的な被害には至りませんでした。多摩川では、避難が遅れたホームレスの救助が大きく報道され、また、地方自治体等で占用している運動場や公園のごみ処理の問題や河岸洗掘による護岸等の損傷が顕著となりました。

RCMの方々には常日頃、さまざまご報告をお寄せ頂いているところですが、台風9号後は特に多くの情報をご提供頂いたことに感謝申し上げます。

今年は、台風9号で被災した河川管理施設の復旧工事が本格化します。環境に配慮しつつ早期の復旧を心がけて参ります。また、長年の懸案であった多摩川河口部の羽田地区の不法係留船対策も、いよいよ2月に行政代執行に着手する見込みとなりました。より適正な河川利用の確立にさらなる努力をして参ります。

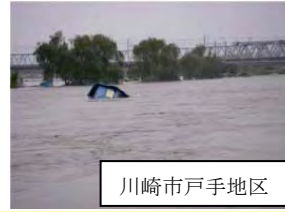
本年も RCM の皆様のお力をお借りし、官民協働によるよりよい河川づくりに努めて参る所存です。より一層の活発な RCM 活動をよろしくお願い申し上げます。



特集 京浜河川 2007年 3大ニュース

◆台風9号が関東直撃！(9月6日)

台風9号では、京浜河川事務所管内の山地(上流部)を中心に激しい雨が降り、多摩川では「計画高水位」、相模川では「はん濫危険水位」を超え一時行方不明者が出るなど、記録的な出水となりました。この台風で、ニヶ領宿河原堰の上流護岸工が破損し、その他各地で河岸の洗堀や護岸の崩壊、施設の損傷・損失、ゴミや流木の漂着などがみられました。幸い人命や家屋に被害はありませんでしたが、安全に対する過信を見直す機会としたいものです。



川崎市戸手地区

◆大師河原水防センター完成(12月16日)

大師河原水防センターは、多摩川の河口から約3kmの川崎市川崎区大師河原地先に位置し、洪水による被害を防ぐための水防活動、洪水や大規模な地震によって、災害が発生した際には、堤防などの河川管理施設を復旧するための最前線基地となります。普段は、防災意識向上のための情報発信や、多摩川の環境及び歴史文化などについて学習を行うことができる場として、市民が管理、運営します。その敷地は広大なオープンスペースとなっており、市民の憩いの場として利用されます。



◆鶴見川水系河川整備計画および鶴見川流域水害対策計画策定(3月14日)

「鶴見川水系河川整備計画」は、今後の鶴見川の具体的な整備(川づくり)の内容を定めたものです。平成16年の基本方針の策定から約2年の年月をかけ、学識者や住民の意見を取り入れながら、自治体を含めた河川管理者が共同して策定しました。「鶴見川流域水害対策計画」は、近年多発する都市型水害から鶴見川流域を守るために、河川管理者と下水道管理者、流域自治体が一体となって浸水被害対策を定めたものです。対策の三本柱は「河川整備」「下水道整備」「流域対策」です。



オススメ情報

●冬のバードウォッチング

多摩川・鶴見川・相模川には、バードウォッチングにぴったりのスポットがたくさんあります。また、植物が枯れて視界が広く、渡り鳥などもやってくる冬は、バードウォッチングに最適な季節です。川にやってくる鳥を観察しにでかけませんか。

相模川

- ①相模湖 セカイヅブリ・モズ・ジョウビタキ・ヤマガ
- ②津久井湖 ウグイス・アイジ・イカル・オオルリ・オナガ・カラス・カビトウ・カワセミ・カワラヒワ・キジ・キセキレイ・コガラ・コサギ・ツグミ・トビ・ハクセキレイ・コジュケイ・ヒバリ・ホオジロ・メシロ・ムクドリ・ヤマカワ・ヤマドリ・モズ
- ③宮ヶ瀬湖 ベニマシロ・ルリビタキ・マガモ・カケス・カワウ・オオルリ・ホオジロ・ウグイス・ジョウビタキ・カマクワ・カワガラス・オシドリ・セキレイ・メシロカ・ベニマシロ
- ④歴代谷戸山公園 コジュケイ・キジバト・カワセミ・キツツキ・セキレイ・ウグイス・ツグミ・エナガ・シジュウカラ・メシロ・ホオジロ・アトリ
- ⑤相模三川公園 サギ・アリスイ・イソシギ・オナガ・クワジ・オオバン・オオヨシキリ・ウグイス・カイツブリ・カシラサギ・クイナ・カワ・カワセミ・カワラヒワ・セキレイ・コアシカシ・エノビタキ
- ⑥馬入水辺の楽校 コウギ・カワ・モズ・ホオジロ・ウリカモメ・カフセミ・アトリ・ヒヨドリ・キジバト

多摩川

- ①奥多摩湖 セキレイ・ヤマセミ・ツグミ・コジュケイ・メシロ・アカツ・ヒヨドリ・カフセミ
- ②御岳渓谷 コハズク・ミソサザイ・セキレイ・サギ・キジ・カフセミ・キツツキ・ミソサザイ・ヒヨドリ・ツグミ・エナガ・シジュウカラ・メシロ・ムクドリ
- ③昭和記念公園 カイツブリ・サギ・タカ・チョウゲンボウ・コジュケイ・キジ・チドリ・シギ・カクコウ・フクロウ・セキレイ・ヒヨドリ・ムクドリ・シジュウカラ・メシロ・モズ
- ④あさしま水辺の楽校 カモ・サギ・クイナ・カイツブリ・スズリ・ツバメ・カフセミ・カワ
- ⑤秋川渓谷 コハズク・ミソサザイ・セキレイ・サギ・キジ・カフセミ・キツツキ・ミソサザイ・ヒヨドリ・ツグミ・エナガ・メシロ・シジュウカラ・ムクドリ
- ⑥日野橋 サギ・カフセミ・コガモ
- ⑦関戸橋 パン・イルカチドリ・イソシギ・ミコアイサ・カワラヒワ
- ⑧ニヶ領宿河原堰 サギ・オナガ・カイツブリ・ウリカモメ・カワ
- ⑨野川公園 サギ・カモ・カフセミ・シジュウカラ・セキレイ・メシロアトリ・キツツキ・エナガ・マヒワ・ムクドリ・ホオジロ・ツグミ・ヒナキ・オウカ・ヒヨドリ
- ⑩二子玉川緑地 コジュケイ・ムクドリ・カイツブリ・ウリカモメ・カフセミ・セキレイ・ホオジロ・キジバト

鶴見川

- ①寺家ふるさと村 コジュケイ・キツツキ・ホオジロ・ツグミ・カイツブリ・ヒヨドリ・カモ・サギ・セキレイ・シジュウカラ・エナガ・カフセミ・メシロ・モズ・オオヨシキリ・アトリ
- ②徳生公園 コサギ・カワ・メシロ・アヒレ・カフセミ・カハダ・マガモ・カワ・コジュケイ
- ③三ツ池公園 カモ・サギ・カワ・クワケンクロ・シジュウカラ・ウリカモメ・エナガ
- ④三ツ池公園 カモ・サギ・カワ・クワケンクロ・シジュウカラ・ウリカモメ・エナガ
- ⑤河口 カモ・ウリカモメ・カワ・サギ・ムクドリ
- ⑥バリエケン島 バリエケン・ウリカモメ・カモ・ツバメ・カワ

イベント報告 第27回 多摩川流域セミナー 開催 「いのち育む河口干潟」～安全・安心・やすらぎの拠点～

平成19年12月16日(日)、大師河原地区に新たに完成した「大師河原水防センター」の2階にて、第27回多摩川流域セミナーを開催しました。

今回のセミナーでは、『いのち育む河口干潟～安全・安心・やすらぎの拠点～』というテーマのもと、多摩川河口域の環境に生息する生物、河口域にまつわる歴史、大師地区にお住まいの方からの話を聞きながら、参加者のみなさんと活発な意見交換をおこないました。

当日は、風が強く、寒かったにもかかわらず、総勢94名のみなさまにお集まり頂きました。

参加者全員によるディスカッションは、柳澤亘(京浜河川事務所河川環境課長)と中村文明さん(TB ネット)のコーディネートのもと行われました。「温暖化による気候変動に対して必要な治水対策は?」「多摩川をフィールドとした団体はどのくらいあるか?」「干潟でとれたシジミは食べられるのか?」「江戸前はどこからどこまでを指すの?」等々、多様な質問・意見が出され、参加者のみなさんと活発な意見交換を行いました。一般参加者からの質問に対して、話題提供者だけでなく参加者からも解答がされるなど会場全体で情報の共有ができました。

(主催:多摩川流域懇談会)



- 【次第】**
- 開会のことば 長島保さん(多摩川流域ネットワーク(TB ネット)代表) 会長あいさつ 高橋裕会長(多摩川流域懇談会)
 - 基調講演「近年の河川災害と川づくり」 山田正教授(中央大学理工学部)
 - 話題提供
 - (1)多摩川対岸での活動紹介 ～干潟の環境と生物～ 小山文大さん(NPO 法人地域パートナーシップ支援センター)
 - (2)大師河原に生まれ住んで 池上茂一さん(NPO 法人かわさき歴史ガイド協会理事)
 - (3)河口をめぐる多摩川の歴史 長島保さん(地域史研究者)
 - ディスカッション(意見交換会)
 - 閉会のことば 鈴木研司(京浜河川事務所長)

掲示板

●引ったくりに注意！(RCMの方より)

多摩川中流のRCMの方から、以下のような連絡をいただきました。
 「12月4日に自宅近くのお寺の坂道で13時25分ごろスクーター(黒)に乗った大きな白マスクにまっ白の半ジャンパー、ビロードのまっ黒なズボンと、黒い手袋のよく太った男(顔は全く見えませんでした)にいきなり後ろから音も静かに、パッと自転車のカゴの黒のバックをひったくられ、川崎街道を抜けて逃走していきました。犯人は多摩川ぞいを犯行に使っている常習犯です。この男は以前にも私の横を4・5回ガムテープを貼ったスクーター(ホンダのトラディ)かデミオに乗って尾行していました。ホームレスが殺されたのも確か数年前は政でした。多摩川に交番は必要です。」
 被害に遭われたのは関戸橋近辺の多摩市側になります。この付近にお住まいの方、活動範囲としている方は十分お気をつけください。なお、不審な人物を見かけた場合は、お近くの警察までご連絡ください。

お知らせ

連絡用紙の記入漏れはありませんか？

◆「返答」欄
 返答方法は、連絡用紙のやりとりに必要な項目です。毎回必ず記入してください。

- ・FAXで返答がほしい場合
- ・Eメールで返答がほしい場合
- ・手紙で返答がほしい場合
- ・返答がいない場合

返	FAX	03-xxxx-xxxx
	Eメール	Keihin_taro @ xxxxxx.com
答	手紙	返 答 不 要

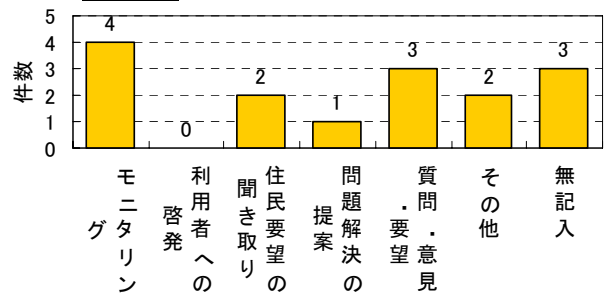
◆公表に関する欄
 いただいた連絡内容を、市民情報紙面などの公表資料に掲載するための判断材料となります。無記入の場合、「否」として扱いますのでご注意ください。

内容の掲載 (公表)の可否	<input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 否	氏名の掲載 (公表)の可否	<input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 否	連絡用紙の下部にあります
------------------	--	------------------	--	--------------

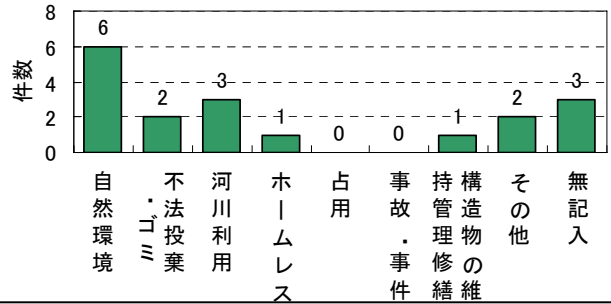
平成19年12月は、合計12件の報告をいただきました。ありがとうございました。

番号	管轄区間	登録人数	報告人数	報告件数
1	多摩川上流	22人	1人	1件
2	多摩川中流	24人	2人	2件
3	多摩川下流	22人	1人	1件
4	浅川	9人	3人	4件
5	鶴見川上流	15人	1人	1件
6	鶴見川下流	12人	0人	0件
7	相模川	6人	2人	3件
合計		110人	8人	12件

連絡内容



対象分野



注) 件数は重複を含む

～12月のRCM活動報告より～

<RCMの方より> 浅川 -0.4～1.0k地点
『無記入/自然環境・河川利用・その他』

1.河川工事

河川工事で出たブロックを、浅川の落川広場側に魚巣として設置した約140個は、台風9号で完全に埋まってしまい魚巣としては終わりです。予想した通りに成りました。工事後に右岸の補強工事を考えるとの事でしたが、未実施です。(8/27 浅川分科会でも要望しております)

2.上項との関連ですが、右岸補強を兼ねて設置していただいたブロックは、先端部分が台風9号で沈みこみましたので、再補強をお願いしたい。

3.上項のブロックは、魚巣になっており休日には、10人程度の釣り人でにぎわっていました。最近では川鵜の来襲で(2～300羽)魚が見えなくなってしまいました。ブロックの底の部分が砂に埋もれて逃げ場が少なくなったためでしょう。

4.土手の草刈の件

草刈の時期については、多摩川出張所と業者の方に以前から打合せ実施していただいておりますが、時期の設定は長年の観察から決めたもので、

*春：5/20 前後5日 ノカンゾウの花芽の出る前

*夏：8/20 前後5日 ノカンゾウの花が終わり彼岸花の花芽の出る前

*秋：10/20 前後5日 彼岸花の花が終わり葉が伸び出す前

以上を主な基準にして実施していただいております。

土手下の河川敷4メートルの草刈は散歩道として、非常に有効でクズに占領されないよう対応しています。

5.観察

雨の日と行事でだめの日以外は、犬の散歩を兼ねて新井橋から河口までの右岸の河川敷を観察しています。以前は3ヶ所のせき止めと川岸の竹藪や雑木があり、各種の魚や野鳥が沢山みられましたが、近年は非常に少なくなっています。良い自然景観を人手を加えながら守っていきたく思います。

自然に生え育っている雑木を大切にしながら。

<事務局より>

ご連絡及び日々の観察ありがとうございます。2について、右岸補強を兼ねて設置したブロックについて、現地確認しましたが、先端部分が台風9号で沈みこ込んだ箇所は、発見されませんでしたので、現地立会をお願いします。4の草刈の時期については、ネズミホソムギ、ブタクサ等のアレルギー対策として、早く刈ってほしいとの要望等が寄せられる場合もあり、状況に応じ対応しますので、ご承知置き願います。多摩(出)

<RCMの方より> 浅川

『住民要望の聞き取り・問題解決の提案・質問・意見・要望/無記入』
「浅川クリーン」活動と中央連合町会の河川清掃について。

1.中央環境市民会議で12月2日河川清掃を行いました報告地点概略図「1」部分に17年度護岸工事道路があり、南側に草が生い茂り外側よりは見えゴミが多く投棄されている。出来れば市と京浜河川事務所とご相談上「1」の部分の草を刈り取って戴きたい。無理でしたら、ゴミ投棄禁止の看板を立ててください。

2.左岸川口川河口よりしたの、中央連合町会では、毎年低水護岸を含めた清掃をしていますが、今年は草が多いので、町会より低水護岸の草を刈って戴くよう、多摩出張所に連絡したところ、草は刈れないと云い、川は国が管理しているので、町会等はあまり手を出さな、ゆう様な返答があったそうです。もちろんお互いに話の行き違いがあったとは思いますが、今地域では川の事は、これから何も出来ないと話が大きくなっていますので、調査の上ご連絡下さい。

<事務局より>

ご連絡ありがとうございます。まず、高水敷は河川管理施設ではないので、基本的に草刈りをしていないことをご理解下さい。1については現地確認のうえ、対応いたします。2に関しては、地域の方の清掃活動はもちろん大歓迎です。連絡につき誤解があったようですのでその点はお詫びいたします。多摩(出)

<RCMの方より> 多摩川下流

『その他/不法投棄・ゴミ』

1.ゴミ拾い

①参加者 計23名

- ・多摩川遊クラブ 7名
- ・殿町小学校 先生4名 生徒7名
- ・その他 5名

②ゴミの量 50袋(40l袋)

2.ゴミ袋を送ってください 100枚



事務局より

RCMの皆様、新年明けましておめでとうございます。昨年は、川に関する様々な情報やご報告ありがとうございました。さらに、分科会や研修会など多数ご参加いただきありがとうございました。本年も、皆さんから頂いたご意見などを踏まえて、より良い事務局運営に取り組んでいきたいと考えています。今年もどうか宜しくお願いいたします。(川口)